

2019年度実績

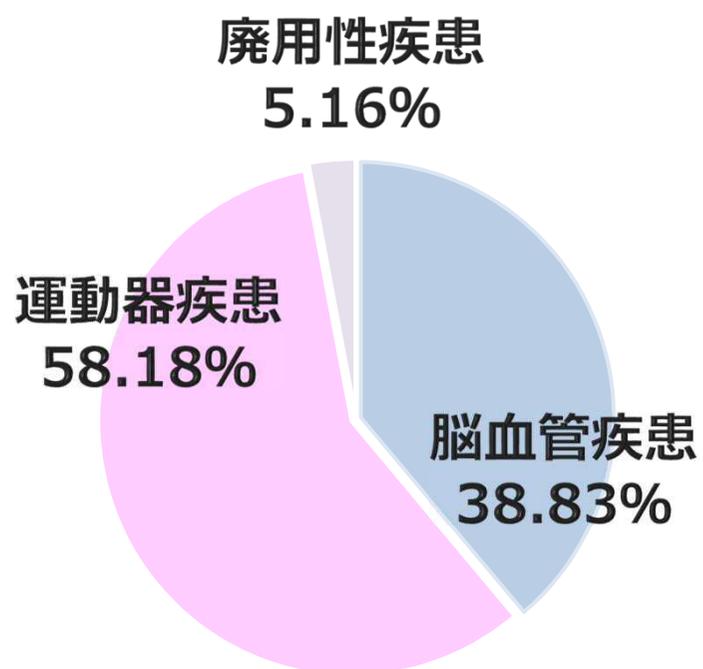
回復期リハビリテーション病棟

2019年9月1日より回復期リハビリテーション42床から60床へ増床

1～3月

*2020年1月-3月

疾患割合



入院期間

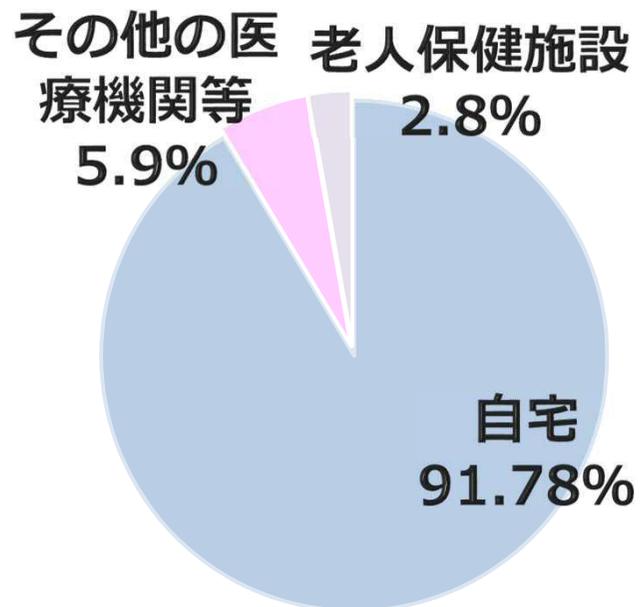
平均入院期間
72.1日



脳血管疾患	104.3日
運動器疾患	65.16日
廃用性疾患	29日

- ◆ 2020年1-3月は脳血管疾患患者38.83% 運動器疾患58.18% 廃用性5.16%
- ◆ 平均入院期間は全体で72.1日、脳血管は104.3日 運動器は65.16日 廃用性29日

在宅復帰



リハビリ

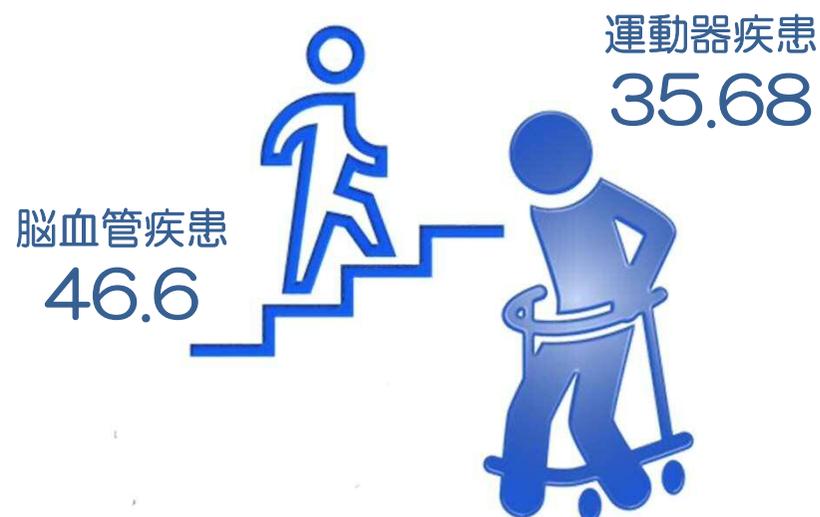


- ◆ 在宅復帰率は91.78%で、次いでその他の病院、老人保健施設への転院とつづく
- ◆ リハビリは365日実施、平均5.16単位（約1時間43分）実施

FIM利得



アウトカム



基準値：37.0

アウトカム指数：47.4

◆ FIM利得（退院までに改善したFIM運動項目の得点）

脳血管疾患は25.66、高次脳機能患者31.5、運動器疾患は33.76

◆ アウトカム評価

（FIM利得をベースに計算され、「37以上」が回復期リハビリテーション病棟入院料Ⅰの要件となる）

脳血管疾患は35.7、高次脳機能患者対象57.62、運動器疾患35.68であり、全体で47.4と基準値（37.0）をクリア